

## 物価等経済状況の点検の枠組み

平成 24 年 6 月 8 日  
経済財政政策担当大臣

- デフレ脱却と経済活性化のために、政府は、デフレ状況を含めた経済状況及び経済運営について、「デフレ脱却等経済状況検討会議」において、年 2 回（年初及び年央）、物価等経済状況の点検を定期的に行う。
- 政府は、こうした点検を通じて、物価等経済状況に関する判断や経済運営の考え方を明確に示し、今後の経済の先行きに関する不確実性を軽減するとともに、適切なマクロ経済運営に万全を期する。
- 具体的に点検を行うに当たっては、名目及び実質の経済成長率、物価動向等経済指標を点検するだけでなく、「モノ」「人」「お金」の動きに関する指標の確認にも努める。
- また、点検においては、総合的な施策の実施等の措置の効果を踏まえた経済見通し、展望を考慮する必要がある。このため、政府経済見通し、年央試算、経済財政の中長期試算、同年央改訂の内容を踏まえて、物価等経済状況の点検を行うこととする。